

2024年 4月 5月 6月 中の会カレンダー

中の会イベント

- ・4月12日(金) 12:00 おとこの台所 中防災センター 申し込み期間: 4/3(土) - 4/11(木)
- ・4月20日(土) 春の日帰りバス旅行 (チラシを参照ください)
- ・5月10日(金) 12:00 おとこの台所 中防災センター 申し込み期間: 5/3(土) - 5/9(木)
- ・6月14日(金) 12:00 おとこの台所 中防災センター 申し込み期間: 6/7(土) - 6/13(木)

おとこの台所 申し込み先: 田代 080-9578-7340 上記期間内 午後7時~午後9時 ※先着25名

大学通り清掃 (毎月第二、第四日曜日)

- ・4月14日、4月28日 9:00 ガスト南集合
- ・5月12日、5月26日 9:00 ガスト南集合
- ・6月9日、6月23日 9:00 ガスト南集合

中の会理事会

- ・4月19日(金) 19:30 オンライン会議
- ・5月18日(土) 10:00 中1丁目集会所(予定)
- ・6月9日(日) 13:00 総代会(中防災)
- ・6月14日(金) 19:30 オンライン会議

資源物回収

- ・4月6日(土) 8:30 中防災センターへ集積
- ・5月4日(土) 8:30 中防災センターへ集積
- ・6月1日(土) 8:30 中防災センターへ集積
(雨天の場合は、当日午前7時に判断し、状況により翌週に順延)

・なお、
7月6日、7日に くにたち朝顔市が開催されます

理事会

日時: 令和5年12月21日(木) 19時30分
オンライン会議 出席者 12名 議題は次の通り

1. 2024年1月27日開催の、中の会新年会の役員体制等について種々検討した。
2. 2024年1月~3月のイベント予定について確認した。

日時: 令和6年1月20日(土) 10時
場所: 中一丁目集会所 出席者 8名 議題は次の通り

1. 1月27日開催の中の会新年会の詳細について種々検討した。
2. 予定のイベントについて確認した。

日時: 令和6年2月16日(金) 19時30分
オンライン会議 出席者 10名 議題は次の通り

1. 新年会について感想、反省点、改良点について、自由発言。来年の新年会も参加者の皆さんが満足して下さるよう、力を傾注することを確認した。
2. 1,7出初式、1,20初詣、2.9おとこの台所の終了報告があった。
3. 令和6年度の、中地域防災センターの管理運営委員長の選出を行い、長谷川祐正理事が選出された。また会計は木島理事が担当することになった。
4. 大学通りの清掃が、4月から2回実施することが承認された。(第2と第4日曜日) また担当役員の体制についても検討した。
5. 来年度の理事、役員の人選について種々検討した。

新入会員紹介

令和6年1月から3月の期間に、中の会に入会された方は以下の通りです。
中1丁目 1名、中2丁目 2名、西1丁目 1名、西2丁目 2名、
西3丁目 1名、富士見台3丁目 1名、富士見台4丁目 1名
合計9名の方が中の会に入会され、総数412名になりました。

編集後記

年初から大きな災害、事故が起きました。犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、早い復旧が求められます、日本の一番のプライオリティです。(R.K)

国会

中の会

国会中の会会報: 第42号
発行責任者: 国会中の会
会長 市川美智
連絡先 長谷川042-576-9359



新年会

4年ぶりの新年会開催



参加者のみなさん

中の会新年会が1月27日(土) 12時30分から、国立商協ビル2階さくらホールにて盛大に開催されました。当日は晴天のもと、47名の会員が集われ、コロナの影響で4年ぶりの開催となりましたが、楽しい集いとなりました。

始めに、元日に発生した石川県能登半島地震の犠牲者に哀悼の意を表し、黙祷をささげたあと、市川会長の挨拶があり、国立市の歌を皆で合唱しました。その

ち、本会顧問の砂原十郎さまのご発声で乾杯を行い、会は始まりました。会場は皆様の素晴らしい笑顔が溢れ、地元応援を込めて、市内のお店にお願いした美味しいお食事を食しつつ、楽しい談笑が交わされました。

また、中の会の活動を紹介する時間を設け、大学通りの清掃活動と資源物回収事業の案内をいたしました。食事がほぼ終了した段階でアトラクションが始まりました。まず小川史子さんによるピアノ演奏、3曲があり、会場内は素晴らしい音色に包まれ、心和む時間となりました。



談話風景

次に司会者による漫談があり、会場内は笑いに包まれました。続いて皆で歌いましょうタイムとなり、日本の名曲を皆で歌い、トーンチャイムの演奏があり、最後に「今日のはさようなら」を全員で歌い、お開きとなりました。来年も是非とも新年会を行ってください、とのお声を頂きました。(中2丁目 長谷川祐正)



市川会長も合唱

新年会でのpiano演奏



心のこもった演奏
小川さん

4年ぶりの中の会の新年会で、ピアノを弾いてくださいと言われ、「ハイ」と返事しましたが、何を弾いたらいいかと悩みました。新年あけ早々暗いニュースが多く、みなさんに夢をと思い「トロイメライ」、誰もが知っているアラジンの「ホールニューワールド」、日本の桜を思い「さくらさくら幻想曲」を選曲しました。

人前でピアノを弾くのは、どんな場合も緊張します。みなさん、楽しんでいただけましたか?(中3丁目 小川史子)



トーンチャイム演奏
頑張りました

みんなで合唱

私が長年合唱活動をしていたことから皆で歌う時間のリード役をお願いされ、準備してきました。今までの経験から勝手なイメージの独断と偏見で皆で歌えそうな歌3曲、「椰子の実」「いい日旅立ち」「今日のはさようなら」と決め、伴奏は小川史子さんをお願いして大いに盛り上げてもらいました。さらに「国立市の歌」も毎年恒例なので加えました。

参加者みんなこれらの曲は知っていると思うけど、知らない人もいるかもしれないと楽譜も用意し、本番前の練習も必要ではないかと始まる前にその時間も設けました。

本番は、歌が好きで大きな声で歌える人が多く3曲とも元気よく斉唱できました。「国立市の歌」も会長挨拶に引き続きこれまた元気に歌い上げました。たまたま参加された永見市長とも一緒に歌いたかった。来年もさらに身近な曲を選んで元気よく歌えればと思います。(中1丁目 一法師信武)



合唱の指揮をする一法師さん

中の会 2024年の活動

出初式

新年の消防出初式 防災訓練

能登半島地震の強烈な記憶が刻み込まれて間もない1月7日（日）に、谷保第3公園で、市を挙げての消防出初式が行われ、国会会中の会からも防災部長など8名が出席しました。生々しい能登半島地震を思いながら、市長をはじめとする挨拶では、石川・富山・新潟の犠牲者に追悼が捧げられ、参加者は国立の防災体制の重要性を改めて胸に刻みま



出初め式参加の会員の皆さん

した。その後、中の会の出席者は、中防災センターに行き、アルコールやジュースで喉を潤しながら、我々の住む街の今昔についての情報交換を行い、改めて国立の防災についての話をしました。

（中2丁目 古川浩一）



出初式

初詣

厳かな気持ちになった今年の初詣



谷保天神初詣風景

私は昔から神社仏閣が大好きで、夫と旅に出れば必ずお参りしてきました。

谷保天満宮には月1回はお参りします。去年は怪我をしたので気分を一新して今年の祈願をしたいと思っていました。

1月20日午後天満宮に集まり、中の会のみなさんと一緒に初詣ができました。1人のお参りと違っていっそう厳かな気持ちになり、ありがたく思いました。これからも続けていただければうれしいし、参加いたします。（西2丁目 葉原杏子）



谷保天神牛座像

おとこの台所

「おとこの台所」を楽しむ

3月8日（金）、雪模様の寒い中、中地域防災センターで「おとこの台所」を開催しました。「おとこの台所」は、男性が料理して集まった人たちとそれを食べながら、みんなで楽しくお喋りをする会です。当日は別府一敏シェフ指導のもとに腕自慢の男5人がお昼ご飯づくりに挑戦しました。準備や後片付け等も含めて女性陣に助けられながら。（笑）

この日の献立は丹波黒豆ちらし寿司、蕪とエビのクリーム煮、芽キャベツと豚肉の炒め煮で、別府シェフのコンセプトである「普段奥さんが家では作らない料理」を、女性陣に振る舞いました。この日集まったのは、料理する男性、料理ができるのをお喋りしながら待っていて「美味しいね」と言って食べてくれる女性。男が料理をするのを見ていられずつついっ手が出てしまう女性等々総勢22名で、最後はみんな



ちらし、クリーム煮、炒めもの

でご飯を食べて、歌を歌って楽しいひと時を過ごしました。

料理を作る男性、料理を食べる女性や男性を募集中です。気軽においでください。毎月第2金曜日、中地域防災センターで行います。料理づくりに挑戦したい人は10時から、食べるだけで満足な人は12時過ぎ集合で、会費は実費500円です。最近人気上昇中で定員をオーバーすることがあるので予約が必要になりました。予約は別途記載があります。（中2丁目 田代正人）



料理に奮闘中



美味しくいただいています



なお、＜おとこの台所＞ 申し込みにつきましては、4ページの中の会 カレンダーに記載しています。

中の会 2024年の活動

散策

府中に梅を訪ねて

2月29日午前、昨年に続き郷土の森公園での梅見を楽しんだ。昨今の異常気象のため、早々と2月半ばには「府中、郷土の森公園では蠟梅や白梅・紅梅が見頃です」とテレビ放映されていた。案の定蠟梅や早咲きの梅（白牡丹など）は完全に散ってしまっていたものの、中咲き種（白加賀、月影など）、3分咲き程度だった遅咲き種（豊後など）の梅に加え、まんさくや他の草花たちが15名の参加者を十分に楽しませてくれた。分倍河原での昼食後解散となったが、数人は、参加者の一橋大学のフランス人留学生2名を誘って、谷保天とその梅林も楽しんだようだ。



参加の皆さん 海外からの留学生も参加

週末の夜は園内がライトアップされるとか。来年は夜の企画も良いかも知れない。「体を温めよう！」と赤提灯経由の帰宅になることは必至だろうが・・・。（中1丁目 木島常明）



皆鮮やかな紅色、紅千鳥梅

環境美化

国立の街並み

都心の都市計画には理念があるのでしょうか。“世界に開かれた街づくり”と言われても、つぎつぎと歴史的な町並みを取り壊して、紋切り型の高層ビルを乱立させているとしか、私には思えないのです。国立の駅前にも今春、中央線沿線にありがちな商業施設が開業するみたいですが、それでもまだ街全体としては「大正末期からの学園都市」と「戦後すぐからの文教地区」としての雰囲気を保っています。なかでも大学通りの環境維持はその保全の一助になっているはずですよ。

大学通りの清掃は、4月から第2日曜日と第4日曜日になります。「朝9時集合」（7月8日は朝7時ですよ。）（西2丁目 小野泰央）



大学通り風景

資源物回収

資源物の回収は毎月第1土曜日です！

国会中の会では、資源物回収を始めて3年目に入りました。中防災センターに運ばれるダンボールとアルミ缶に目を向けてみます。もしダンボールを燃えるゴミとして廃棄すると、焼却する際に二酸化炭素（CO2）を排出し、二酸化炭素が増えると地球温暖化につながり、生態系の変化や砂漠化といった状況を加速することにもなりかねません。リサイクルされると、ダンボールや紙筒として再び利用できる状態になります。又、災害時のダンボールベッドや衝立、簡易トイレに利用される場合もあります。地球温暖化を防止し、限りある資源を守りたいですね。

次に、アルミ缶について考えてみます。アルミを原料から作る場合は、まずボーキサイトという鉱石からアルミナや酸化アルミニウムと呼ばれる原料を取り出して電気分解を行うために、たくさんの電力とエネルギーが必要です。しかし、リサイクルでは、電気分解の工程がいらないので、その分、省エネできます。さらにアルミは溶け出す温度が低く、溶かすときにも少ないエネルギーで大丈夫。原料から作る場合に比べ、リサイクルなら必要なエネルギーはたった3%で済んでしまいます。また錆びにくく、品質が劣化しにくいのもリサイクルしやすい理由の一つです。これらのことからアルミは「リサイクルの王様」（リサイクルの優等生）ともいわれています。“塵も積もれば山となる”これからも、資源回収にご協力くださるようお願いいたします。今後の予定： 2024:4/6, 5/4, 6/1, 7/6, 8/3, 9/7, 10/5, 11/2, 12/7 : 2025:1/4, 2/1, 3/1 （中2丁目 古川紀子）



春の日帰りバス旅行参加者募集（別紙参照）

日時：4月20日（土）午前7時30分～午後5時、行程：国立～川崎大師～羽田空港（昼食）～豊洲市場～国立
会費：会員とその家族・5,000円、その他・6,000円

※お子様もバスの座席を確保する場合は同一料金です。

※昼食代は含みません。各自、摂っていただきます。

募集：45名 申込：4月13日（土）までに申込書と会費を担当役員へ。

